

日韓親善会議に参加して

ガバナー 種田憲次



「ロータリーを通じて世界理解と平和を」推進してゆくために、マッキヤフリー会長は8ヶ所に於て、会長主催の親善会

議を開催した。

- ①北アイルランドEnniskillen (1981.8.22)
南北アイルランド(116地区)50R.C.の会長が集る。
- ②フランスNice (1981.11.11~13)
地中海沿岸12ヶ国より287名集る。
- ③インドDelhi (1981.12.12~14)
インド、パキスタン、バングラデシ、ネパール、スリランカの5ヶ国1,054名集る。
- ④メキシコMexico City (1982.2.12~14)
米国、メキシコより1,134名が集る。
- ⑤コロンビアCucuta; ベネズエラSan Cristobal (1982.3.6~7)
- ⑥ジャマイカMontego Bay (1982.4.2~4)
カリブ海諸国が集る。
- ⑦アフリカ象牙海岸Abidjan(1982.4.13~15)
アフリカ諸国が集る。
- ⑧韓国Seoul (1982.4.27~29)
日本452名、韓国561名、計1,013名集る。

266地区よりは種田DG夫妻、小中DGN夫妻、世戸DGN、東条DGN、他計24名が集る。

§ 日韓親善会議 第1日(4月27日)

ホームビジット……数名づつのグループでソウル市のロータリアンの家庭、或はレストラン等に招待され、韓国料理のご馳走になり

親交を深めた。私は家内とともに旧知の方炫(Hyun Bang) DG夫妻(産婦人科医)と崔正憲(Jeong Heon Choe) PDG(小児科医)のご招待で住宅街の2階にあるレストランにて菅野PDG(D-252・塩釜R.C.・精神科医)と道下俊一(D-250・浜中R.C.・内科医)さんと十数種の韓国料理をご馳走になり、歓談し、楽しい一晩であった。

§ 日韓親善会議 第2日(4月28日) 国立劇場

朝7時30分より新羅ホテルにて元・現・次期の役員に分れ、三室にて朝食会を行う。

10時より開会式。午餐はHyatt ホテルにて会食。元米山奨学生李賢起(Hyun-Ki Lee)さんと韓国ロータリー奨学文化財団奨学生関根春子さんの話は俱に印象深いものであった。

午後の本会議では、基調講演として韓国と日本の歴史的背景を

韓国 西江大学 全海宗(Hae-Jong Jun) 教授

日本 京都市立芸術大学 梅原 猛 前学長
が夫々講演され、ついで

国際ロータリーの現況

松平一郎R.I.理事

韓国ロータリーの現況

河鐘培(Jong Bae Ha) PDG

日本ロータリーの現況

上野豊PDG

の講演の後、向笠広次R.I.会長エレクトが戦争を経験し、敵意を持つたロータリアンの話をされたのは、大変感動的であった。

晚餐は新羅ホテルで約800人の盛大な会食で韓国宮中衣裳、民族衣裳のショーはとって

も綺麗で目をみはらせるものであった。

§ 日韓親善会議 第3日(4月29日) 国立劇場

10時より経済協力について韓国より宋仁相(In-Sang Song) DGN、日本側は吉井陸DG(D-275)が話をされ、文化協力については韓国側 前梨大師大学長 金恩雨(Eun-Woo Kim)教授が、日本側から岡野正雄PDG(D-279)が夫々話された後、マッキヤフリー会長の帰米時刻が早まり、予定を変更した為、教育協力と青少年協力の話がカットされたのは誠に残念であった。

午餐を再び新羅ホテルで行い解散。

3日間の日韓親善会議を通じて、知己を増やし、理解を深め「近くて遠い国」という感情を払拭し、「近くて隔たりのない国」と呼び合うようにしようと誓い合い、予期した以上に豊かに実りのある会合であった。

今後益々の親善と交流を期待したい。

尚、日本の24地区より23名のガバナー夫人が参加したことに対し、呉在環(Chae-Kyung Oh)委員長より感激的なお礼状を頂戴した。